

# 心記想伝

～想い伝えたい心情を「慮」ること～

当会館では、皆様から頂きましたご意見ご要望について真摯に受け止めて、今後より良いサービスの向上と会館作りに生かして参ります。気づかれました点につきましては、ほんの些細なことでも構いませんので、忌憚のないご意見をいただければと思っております。ご協力ををお願いいたします。

このような回答をいただきました

- ・良かった部分はどのようなものでしょうか？
- すべてにおいて、とても綺麗やかで配慮を戴いてありがとうございます。故人の好きな物のお供も立派にしておられ、うれしいです。お部屋も立派でおちついて過ごせてもよいでした。周りの人はトリーースーのことお話ししたいと思います。

- ・ここが良くない、改善して欲しい部分はどのようなものでしょうか？

ありがとうございました。  
安心して母をおくことができました。

私達が日々取り組みをしている業務やサービスに「完璧」ということは、なかなかあることではありません。ただこれからも変わらずに信念として持ち続けること…。人に対しての思いやりの気持ちを忘れない、先様の心情を汲み取る、自分ファーストにならないという心構えです。亡くなる方がいれば、そこには支えた家族がいる。その周りには縁を築いた仲間がいる。決して一人で全てが完結する訳ではないからこそ人の有難みがあり、人としての情や送るべき、もしくは送られる人の心の有り様が問われている昨今ではないでしょうか。

私達は事前のご相談がない限り、最終の局面でしかその人の生きてきた足跡を知ることはできません。だからこそしなければならないこと…。それは亡き人を知る為のヒヤリングです。ご家族の声に耳を傾け、どのような生涯であったか、何を伝えたいのか、そしてどう形にすべきか、そんな陰ながらのサポートが重要であると考えています。心に記した想いを伝えることは、誰にでもできる事ではないかもしれません、それでも「本当はこんなことをしたかった、伝えたかった」と、大切な人の心情を慮るということは、本来のあるべき家族の姿であるのかもしれません。下記に紹介させていただいた文面は、思いやりで繋がれた家族が亡き人の旅立ちに面影を偲び、ご会葬の皆様へ送られたメッセージです。

## ～実り豊かだった生涯を讃えて～

良き妻であり母親、そしておばあちゃんだったと改めて思います。正直者で人がよく困っている相手を見れば、自分が損をしてでも助けずにはいられませんでした。

良き生き方を見せてもらったことに感謝の気持ちでいっぱいです。たゆまぬ努力と豊かな愛情で我が家にたくさんの幸せを運んでくれたのもありがたいことでした。自分自身と周りの人生を豊かにした生き方を讃え、家族皆で見送ります。



高齢者に優しい1階建て総合葬祭館。家族葬専用会場併設、法事・法要に対応。

# ドリーマー中村葬祭館

当会館より幡多中央斎場（火葬場）の往復など、費用の負担なく、ご利用可能。ご利用に関しては打ち合わせさせていただきます。



兵頭

## 11/25 (金) お正月リースを作る会を開催します

受付は9:30より、10:00の開始となります。今回も楽しい時間を過ごせればと考えています。参加希望の方は、11月23日までにドリーマー中村葬祭館までご連絡下さい。先着20名様で締め切りとなります。参加費用はお一人様500円です。ご協力をお願いいたします!!



山本  
高野

たくさんのご参加  
お待ちしております



## ちょっとだけ勉強のコーナー～巳の日正月～

四国で12月最初の巳の日に、今年亡くなられた新仏のための一足早い正月祭。仏の正月とも言われ、亡き人を偲びご親族・知己との絆を大切にし、故人のご遺徳に感謝をしましょう。(辰)自宅に祭壇を飾って墓所の掃除、(巳)お正月、(午)午後から片付け。お墓参りの時間は、日没後に行うのが一般的で順番にお参りをした後、持参したつきたての餅を割り箸で挟んでわら・しめ縄等を燃やして焼り、みんなで引っぱり合い自分の手元に取れた餅をその場で食べます。お墓から帰ったらお雑煮を食べる

そうです。(お餅は予め焼ったものをアルミホイル等で冷めないように包んで持参すると良いでしょう)

## スタッフ募集中!!

お通夜・お葬式の際に、会場でコーヒーやお茶などをお配りしたり、式場内へとご案内・誘導したりする接客業務と清掃業務です。時間にゆとりのある方は、一緒に仕事してみませんか?たくさんの方が登録していますので、お気軽にお電話下さい。

0120  
129-432



坂



横山



10月中旬に四万十市内のホテルにて、心記想伝～大切な方へ伝えておくこと～というタイトルで、130名を超す大勢の皆様に講演をさせていただきました。大切な方に伝えておくべきことは、家庭環境や社会環境によって異なりますが、まずは自分自身のこれからをより良く生きる為、そしてご家族や周りの大切な方の為、その基本軸はこれからも変わらないことだと考えております。ここ最近では地元の喫茶店やお好み焼き屋さんで、5名～10名の方々と食事やドリンク類をいただきながら、講演というよりも座談会の様な雰囲気で、個別にご質問をお聞きするといった機会も設け、活動をさせていただいております。「終活」といった言葉や枠で堅苦しく考えるのではなく、これからの未来が何をすればより良く自分らしく、そして家族の為になるのかを想い伝える大人の活動として少しづつ取り組んでみてはいかがでしょうか・・・。



佐竹

心  
記  
想  
伝

ドリーマー中村葬祭館

2019.11月  
第81号

四  
万  
十  
市  
佐  
岡  
四  
四  
六  
番  
地  
七  
八  
七  
一  
〇  
〇  
九  
五  
五  
一  
〇  
〇  
九  
五  
五  
一  
〇  
〇  
九